今月の管内農業情報 (田原農業改良普及課)

[2025年10月17日]

8月の農業情報

タイトルパラ高温対策!早期の遮熱剤塗布で初夏の品質低下を防ぐ!

とき 2025年6月

ところ 田原市

主体・対象 JA愛知みなみ渥美パラ出荷連合(8名)

内容

田原市渥美地域のバラ栽培では、夏季に室温を下げつつ光が確保できる遮熱塗料が導入されつつある。一方で、温暖化により昨年は5月から短茎化や花の小型化などの高温障害が発生し、品質や収量に影響した。そこで、今年は遮熱剤の塗布時期を変えて、バラの品質への影響を調査した。その結果、6月時点で、4月8日に塗布したハウスで収穫されたバラは、5月3日に塗布したハウスのものより花が大きく、全体的にボリュームがあることが分かった。今後、生産者と共にバラにおける最適な遮熱剤の使用時期を検討し、この技術を広く普及していきたい。



花の大きさの比較(6/11撮影)